

第50回九州船員災害防止大会



平成30年9月12日（水）、第50回九州船員災害防止大会が福岡市ホテルセントラザ博多で開催された。海事関係者、九州船員災害防止協会会員等合わせ、142名が参加された。

大会では、「船員災害防止功績者」の表彰があり、船員災害防止協会九州支部の竹永支部長、山田支部長、林支部長が「会長表彰状」を授与、訪船安全技術指導員（北九州・苅田地区）の池田指導員に「支部長感謝状」が授与された。そして、「船員労働災害防止優良事業者認定証」の伝達、優良会員紹介、祝辞・祝電披露、保護具のプレゼンテーションが行われた。

講演では、宮崎カーフェリー（株）の山下運航管理部次長によるプレゼン「止めるな PDCA！安全文化の形成に向けた年輪育成プロジェクト！」、船員災害防止協会の神田顧問による記念講演「少子高齢化と船員災害」が行われた。

大会の最後の締めくくりとして、本会代表理事会長の宇戸田会長が大会宣言の読み上げを行った。大会宣言では、船員災害・疾病の減少目標の達成を目指し、家族も一体となった日々の活動を推進していくことを宣言された。